

12月6日(月)

## 神の声を聞きなさい

聖書朗読 ヘブル 13:1~10

イエス・キリストは、きのうもきょうも、いつまでも、同じです。

ヘブル 18:8

私は今、録音、再生、巻き戻し、早送り、取り出し、一時停止の時代に逆戻りしています。もうお分かりですよね。私は最近また使い始めたカセットテープレコーダーについて話をしているのです！

6歳の孫のために本を読みそれを録音して孫に渡しています。孫もまた、私が読んだ音声を録音したものを聞くために、カセットテープレコーダーを持っています。孫は本当に優れた聞き手になりました。今の時代に、子供がカセットテープレコーダーで誰かが読んだ話をただ聞いて楽しんでいるのを想像してください。もしかしたらまた、この簡単な方法が流行るかもしれません！

何かを読むためには、その時間他のことを諦めなければなりません。ユーチューブやソーシャルメディアは私たちに視界から語り掛けてきます。簡単にできるし、視覚に訴えるので、私たちはそちらに手を伸ばしがちです。しかし、聖書はいまだに私たちに語りかけます。聖書は私たちに教えを与え、励まし、そして魂に命を吹き込みます。聖書は、声を出したり、静かに読んだり、または録音することができる神の生けるみことばなのです。それは決して古びることはありません。聖書の神は、きのうもきょうも永遠に同じです。

私は聖書を読み尽くすことはできませんでした。

しかし、聖書が私を通過して行きました。

トーザー

讃美歌 II 80

祈り 親愛なる主、私がつとあなたを、みことばを求めようお助けください。

それを実践し、再臨の前に弟子となりますように。

イエス様の御名によって。アーメン。

## 今日のカ

2021年12月6日~12月12日

翻訳 阿部 やよい

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

ベティ・ジョンソン

サウスダコタ州 スーフォールズ

12月7日(火)

## 生きる希望、クリスチャンの希望！

聖書朗読 Iペテロ 1：1～21

盗人が来るのは、ただ盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするだけのためです。わたしが来たのは、羊がいのちを得、またそれを豊かに持つためです。

ヨハネ 10：10

ペテロは、クリスチャンの希望を神の恵みとあわれみに結びつけました。私たちはこのことを決して忘れてはいけません。とりわけ困難な中にいるときにおいては、今日の聖書朗読箇所であるペテロの第一の手紙1章、この短い章の中に、私たちがクリスチャンとして持つ希望を本当に多く見ることができます。

神の恵みとキリストの贖いの働きは、希望の土台となります。私たちの希望は主が生きており、信仰により神の御力に守られていることです。

試練や困難は、私たちがイエス様を信じることを困難にさせることもあります。また、時として、イエス様が与えてくださる永遠の希望を見失わせてしまうことさえあります。しかし、困難に直面しているときこそ、受け継がれる生きる希望を神様が私たちに与えてくださいますように。そして、信仰によって神のみことばを求め、それに応えられますように！

讚美歌 280

祈り 親愛なるお父様、私たちが信仰を持ち、それを強める、聖霊のうちに歩めるよう私たち一人ひとりをお助けください。あなた様の御子、そして聖霊の働きによってクリスチャンが持つ希望、そして喜びの実を皆に示すことができますように。私たちは希望に溢れています！

イエス様の御名によって。アーメン。

W.スコット・ウッドリー  
テネシー州 キングストン

12月8日(水)

## 明け渡した器

聖書朗読 ヨハネ黙示録 3：29～22

見よ、わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸を開けるなら、わたしは、彼のところにはいって、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。  
ヨハネ黙示録 3：20

神が宿るところはどこでも聖なる地です。神は、信者であり、従う者であるわたしとともに住む家を造られておられます。神が私たちと住むためには、私たちが心のドアを開けなければなりません。ひどく辛く困難なときは、いつも私はイエス様に向けて大きく扉を開けていることに気が付きました。ひどく傷つき、イエス様の助けが必要になったとき、初めてイエス様を受け入れる準備をする人もいます。イエス様はいつのときも私たちともに住む準備ができています。イエス様は傷つき、深く悔いている私たちの心を癒やすことを望んでおられます。

最近、私は心に響く言葉を読みました。それは、「打ち砕かれことは辛いことです。でもそれは私たちが完全なものになるためには必要なことなのです。」私はこの言葉を夫にも伝えました。すると夫は「そうだね、打ち砕かれたことがある私たちだからこそ、この話を語ることを託されたんだよね。じゃないと気にもとめないだろうからね」痛みは無駄ではありません。神のめぐみによって、私たちは自分の痛みを良きことに使うことができます。

イエス様は完全なものをお造りになられます。それができるのはイエス様だけです。私たちは生涯をかけて、お金、物、欲、多忙、ステータスを得て完璧になろうと努力します。しかし、イエス様に繋がっていないかぎりには、私たちは完全にはなれないのです。

私たちの心の安らぎは、イエス様のなかにしか見つからない。

ーオーガスティン

讚美歌 298

祈り 親愛なる神、私たちが傷ついています。私のうちで働いてくださるようお願い致します。あなた様に明け渡した器である私を用いて下さい。

イエス様のお名前によって。アーメン。

キャロル・ヘインズ  
メリーランド州 ウッドストック

12月9日(木)

## その日に備えて

聖書朗読 ヨハネ黙示録 21:1~8

そのとき私は、御座から出る大きな声がこう言うのを聞いた。「見よ。神の幕屋が人とともにある。神は彼らとともに住み、彼らはその民となる。また、神ご自身が彼らとともにおられる。  
ヨハネの黙示録 21:3

朝、新しい一日を向かえるため、神が私たちの目を開けたとき、私たちは重要な決断を迫られます。その一日を感謝して始めるのか、ネガティブなことを思い浮かべて一日を始めるのか、それは私たち次第です。あなたは、今日はどうな良いことがおこるかなと思いつきながら目覚めますか？それともその日一日のスケジュールにうんざりし、気が遠くなりながら目覚めますか？そこで朗報です！私たちの霊的なロードマップには、希望と喜びをもってその日を向かえられるように示されています。

ペテロは創造主による大いなる約束が私たちに与えられていること思い出させてくれます(Ⅱペテロ1:4)。今日の聖書朗読箇所であるヨハネの黙示録では、神の幕屋が私たちと共にあることを思い出させてくれます。神は私たちと共におられます！私たちは一人ではないのです。なんと説得力のある言葉でしょう。

この言葉は私たちが目を覚ますに値するすばらしい真実です。神に向かって目を開けるならば、私たちが直面している問題が思っているよりは大きくないことを知ることができます。

讃美歌 Ⅱ144

祈り 神、あなた様は私たちをお造りになれました。私たちは主を賛美するために造られました。目を開けて見て下さい。そうすれば、あらゆるところにあるあなたが造られたものの栄光とめぐみを見ることができます。あなた様が私たちと共にいてくださることを信じます。あなた様の存在は私たちに平安をもたらします。

イエス様のお名前によってお祈り致します。アーメン。

フィリップ・ギバンス  
カリフォルニア州 ランチェスター

12月10日(金)

## 連敗

聖書朗読 ルカ 15:1~10

この息子は、死んでいたのが生き返り、いなくなっていたのが見つかったのだから。  
ルカ15:24

「またスマホがない」物をなくしたとき、あなたはどんな独り言を言いますか？「さっき見たのに」、「考えごとしてたからだわ」、「スマホを最後に見たのはどこだったかな？」

神様このようなことはありません。神様は心配しません。神様は迷子になった神の子たちがどこにいるから知っておられます。神様はいかなる時も冷静です。力づくで何かをすることはありません。神は優しく待ってくださいます。子どもたちが道を降りてくるのを期待して待っています。そして、子供たちが走って戻って来ても、のろのろと戻って来ても、神様は彼らのもとに走って迎えに行きます。そして、神様は抱いて下さいます！

義理の娘が私のスマホを見つけてくれました！感謝でした。スマホが戻ってきたことに大喜びし、スマホを使ってすぐに調べ物ができるとに助かったとなります。また、スマホを一時的になくしても冷静さを失わずにいられたことに感謝します。

物をなくすのは、大体が急いでいたり、忙しすぎたり、イライラしているときです。いつも置くところに置かなかったりします。忙しすぎて、神様との会話がなくなると、私は心の平安を失います。私は希望を失います。しかし、私はどうしてそうになってしまうかを知っているのです。聖霊は私のうちにいますから、また悔い改め、共にいて下さる主とお話することで、私は満たされていきます。主と共にいること、そして明るい将来への希望を持つことで、私たちは神様に近づくことができます。

あなたが神様に最後にあったのはいつですか。思い出してください。神はあなたを待っておられますよ。

讃美歌 121

祈り お父様、今日の聖句の中に、私たちを、私を探しておられるあなた様を見ることができます。今日私を落ち着かせてください。そうすればあなた様が近くにいることを、あなた様の目的を、あなた様の恵みを感じることができます。

イエス様の御名によって。アーメン。

共同編集者  
スティーブン・レムリー

12月11日(土)

## 何があろうと、賛美しましょう！

聖書朗読 詩篇 71:1~6

しかし、私自身は絶えずあなたを待ち望み、いよいよ切に、あなたを賛美しましょう。  
詩篇71:14

怖いとき、どうしたら賛美できるのでしょうか？悪い知らせを聞いたとき、どうしたら賛美できるのでしょうか？神がまだ来ないとき、どうしたら賛美できるのでしょうか？一日の中で、神を賛美しようと思うことすらない時間の方が多いでしょうか。私は目の前の恐怖を、犯してしまった過ちを、信仰の弱さを、ネガティブなことばかり考えています。そのことにより時間を取られてしまいます。しかし、ダビデは生死にかかわる状況の中、神を賛美しました。「彼らが」ダビデを殺そうとしていたとき、ダビデは絶望し、一人きりでした。そのような状況で、ダビデは、神のもとに走り、神の後ろに隠れました。隠れて怯えている間、ダビデは声を出して宣言しました。一人で隠れている間、ダビデは神の義、創造のみわざ、神の真実について声を出して語りました。そして、ダビデは、この先何を感じようと、もしくは隠れている洞窟や岩の外で何を見ようと、主を賛美することを誓いました！

ダビデは神がなさったことについての真実を自分自身にと全能の神に語りました。

私には、このダビデのように生きている友がいます。彼女はガンの末期患者です。しかし彼女は笑って言います。「私は神に祝福されています。私は今まで神が私にしてくださったことを見てきました、そして今日神が私にしてくださっていることを感じています。そして、神は永遠の未来も私と共にいて下さいます。」彼女がしていることは、ダビデと同じです。そして神はいつも彼女と共にいて下さいます。今日私たちも彼女と同じように主のすばらしさをほめたたえ、声を出して神様を賛美しましょう！

讚美歌 II 59

祈り お父様、我が岩、我が救い主、恐怖から私たちを救い出してください、大声で賛美します。あなた様は私たちを救い出してくださいました。それを決して忘れることはありません。声を出して言います「あなたは美しさと希望をお造りになられました。」また、声を出して言います。「あなた様だけが賛美に値するお方です。」

イエス様の美しいお名前によって。アーメン。

共同編集者

エミリー・レムリー

12月12日(日)

## 神は壊れた関係を修復します

聖書朗読 創世記 26:26~33

キリストこそ私たちの平和であり、ご自身の肉において、2つのものをご自身において新しいひとりの人に造り上げて、平和を実現するためです。エペソ2:14

「あなたが許さなければいけない人は誰ですか？」と聞かれたら、ほとんどの人はすぐに思いつくでしょう。自分が傷つけられたことはよく覚えていますし、それが誰だったかも忘れはしないでしょう。誰かを恨むことで、心が慰められることがあります。恨みを抱くことで、自己を守ることもあります。

しかし、神は私を憎しみから救い出してくれます。神がいる場所では、愛を見失った人は、また愛することを学ぶことができます。

今日の聖書箇所では、アビメレクはイサクに裏切られ、危険が迫っているように感じました。また、イサクはアビメレクに拒絶され、嫌がらせを受けているように感じました。彼らの関係は壊れてまっていたのです。アビメレクがイサクに別の場所に移動するように言われた時、イサクは自分が疎んじられている存在になったことを思い知りました。しかしアビメレクが主がイサクと共にいることを確信した時、彼らの関係は修復されました。イサクは気がつく、昔の敵とともに宴を開き、「あなたは今主に祝福された人になった」と言っていました。憎しみと恐怖があった場所に、今は平安と神の祝福があるのです。神は、人々が互いに許すことのできるように助けてください。

キリストは私たちが許しの人となるよう望まれています。壊れた関係を修復するのは、神です。しかし、私たちには恨みや憎しみを捨てることを求められています。

愛とめぐみで溢れているところでは、別れていた人々が再び戻ることができます。平安があるところに、神の祝福を見ることができます。

讚美歌 298

祈り 親愛なる主、許しの時の私の痛みも、直面する問題もあなた様は知っておられます。私と、私が許すべき人と共にいてください。そして、あなた様の平安へと私を導いてください。イエス様の御名によって祈ります。アーメン。

イーサン・ブラウン

ノースカロライナ州 ヘンダーソンビル